

50cc原付からリッターOVERの大型バイクまで使用可能！

警告

- 取付けは取扱説明書に沿って正しく取付けてください。取付け方法を間違えると火災・故障などの原因となります。
- 取付け前に必ずバッテリーのマイナス側のターミナルコードを外して、キーOFFである事を確認してください。
- LEDチップには触れたり汚さないでください。汚れの付着は熱溜まりによるLEDチップの焦げの原因となります。
- 本製品は精密機器ですので取扱いには充分ご注意ください。落としたり、配線を無理に引っ張ったりしないでください。誤った取扱いは故障の原因となったり、怪我や火傷、人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。またスパークや絶縁不良、ショートにより本製品の故障や車両火災の原因となりますので充分ご注意ください。
- **本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。**分解・改造した製品の保証は受けられません。
- 点灯中のヘッドライト内のLED発光を直視しないでください。視覚障害の原因となります。
- 点灯中や消灯直後にレンズに水をかけないでください。急な温度変化でレンズやLEDバルブの破損の原因となります。また、LED点灯中の本体は高温になりますので触らないでください。

注意

- 本製品は、DC(直流)12V、AC(交流)12V、バッテリーレス※1のオートバイにて使用可能です。
※1. バッテリーを取り外した車両に使用する場合は必ずNo.65016【ADC-200】専用バッテリーレスkitを装着してください。
- 本製品は、DC(直流)12V、プラスコモン※1、マイナスコモン※2の12v四輪自動車にて使用可能です。
※1. プラスコモンとはヘッドライト配線のプラス側が、Hiビーム側とLoビーム側で共通しているタイプを指します。
※2. マイナスコモンとはヘッドライト配線のマイナス側が、Hiビーム側とLoビーム側で共通しているタイプを指します。
- 本製品をヘッドライトに追加して増設して使用される場合、車両側のジェネレーターの発電能力によってはバッテリー上がりの危険性があります。バッテリーを定期的に充電してください。
- 本製品は最高光度及びHi/Lo切替え機能面においてフォグライトとしての車検基準を満たしておりません。ヘッドライトとしてご使用頂き、Hi、Loそれぞれ2灯以下の点灯で状態にてご使用ください。
- 本製品はオートバイ専用となっております。四輪自動車への使用はできません。四輪車用は別製品で販売しております。
- 紙や布で覆ったり燃えやすい物の近くで点灯させないでください。火災や異常加熱を引き起こす恐れがあります。また、可燃スプレー、シンナー等燃えやすい物や引火する危険のある物の近くでは点灯しないでください。
- 点灯した状態でのヘッドライトへの取付けは行わないでください。故障や火傷の原因となります。
- 本製品は生活防水ですが完全防水ではありません。コントローラーユニットから出ているカプラーはビニールテープや自己融着テープなどを巻くかコーキング剤などで防水処理をしてください。必要以上に水で濡らす事は避けてください。
- 高圧洗浄機による洗車を行う際は本製品に直接高圧洗浄が当たらないようにしてください。
- 製品の特性上、発熱致します。取付けの際は、必ず走行時に風が当たる様に確実に取り付けて下さい。また本製品を取付けた後も、定期的に増し締めなど確実に取付けられているか確認を行ってください。
- **ファンの排熱用の穴を覆い隔さないでください。**吸い出した空気が流れる十分なスペースを確保してください。
- 点灯中のLED発光面を直視しないでください。視覚障害の原因となります。
- 本体が熱を持った状態でメッキ部に水分が付着したまま長時間放置するとメッキが剥がれる恐れがあります。付着した水分は必ずを拭き取ってご使用ください。
- LEDライト本体を落としたり、キズを付けたり、無理な力を加えないでください。破損、性能の低下、寿命を縮めるだけではなく、ケガの原因にもなります。
- 紙や布、ガソリン、可燃スプレー、シンナー等燃えやすい物や引火する危険のあるものの近くでは点灯しないでください。
- ご使用前に必ず光軸の調整を行ってください。対向車の視界の妨げになり、交通事故を誘発する恐れがあります。
- 本製品の取付けをした事により車両製造メーカーの保証が受けられない場合があります。
- 取付けは専門知識と技術が必要です。熟練したメカニックのいる指定整備工場などで行ってください。
- 本製品の使用により生じた故障・事故などの損害については、当社で一切責任を負いかねます。また、修理の際に生じる脱着工賃やその他諸費用につきましては、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 取付け作業中または使用中に少しでも異常を感じたら、ご購入の販売店または当社サービス課までお問い合わせください。

車検適合の記載について

本製品は車検対応品として販売しておりますが、これは最高光度と色温度についてです。
製品の取付け後は必ず、LED(新光源)に対応した検査機にて光軸調整を行ってください。
光軸調整不良や経年劣化によるレンズの汚れや曇り、擦り傷などの原因による車検落ちについて
当社は一切の責任は負いません。

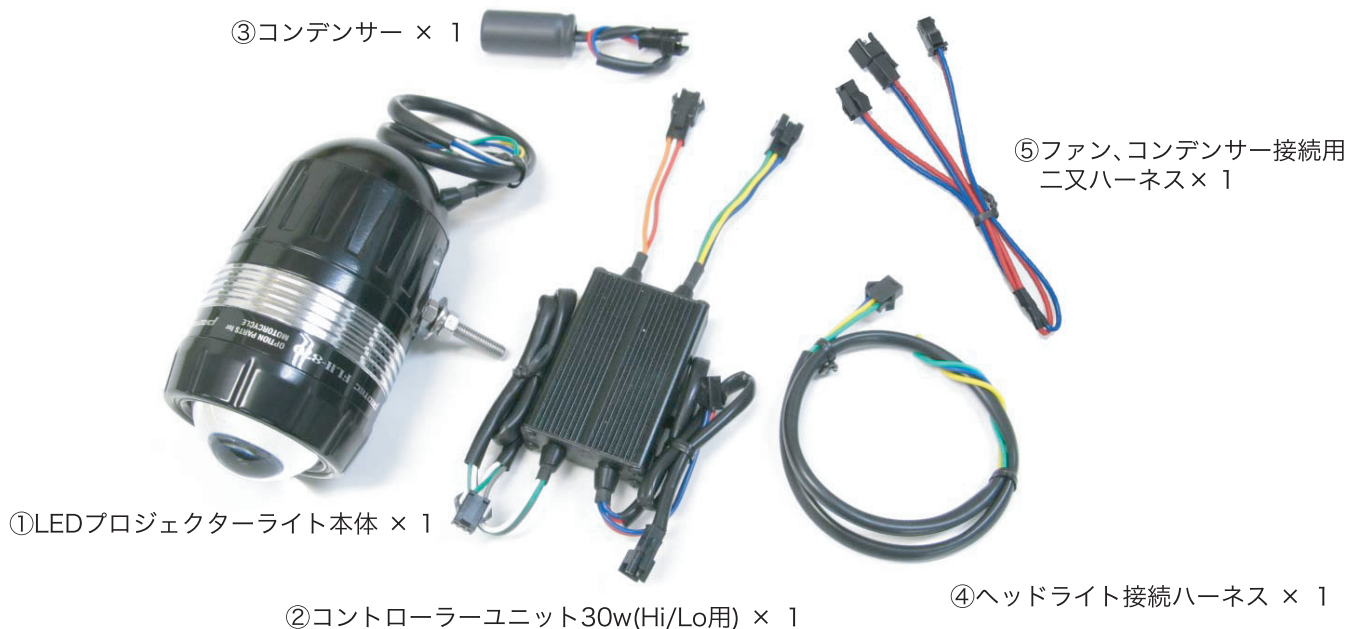
製品の主な特徴・仕様

- **車検対応!**
本製品は車検対応品です。車検適合基準の光度15,000カンデラに対して26,600カンデラ※1を有しております。
※1 弊社測定結果
- **信頼のCREE社製LED採用!**
発光体にはCREE社製XLamp XP-L LEDs 70-CRI Whiteを3個使用しています。【発光部の形式:FLH-880】
- **HIDを超えた明るさと省電力!**
本製品の入力電力は30wです。色温度は6000Kとなっております。
- **いきなり明るい素早い点灯!**
HIDと違い電源投入直後からフルパワー点灯します。またHIDのように徐々に発光色が変化する事はありません。
- **電動ファン&走行風による強制空冷タイプ**
本製品は、内蔵されたファンと走行風を本体ユニット全体に当てる事でLEDの発熱を強制的に冷やす設計となっております。
例として時速36kmで風速10mの風で冷却されるため走行中はほとんど発熱しません。
- **質感の高いダイキャストボディ**
本製品の本体は高級感あふれるダイキャスト製です。

仕様

- 定格電圧…AC/DC12V共用
- 消費電力…30W
- 色温度…6000k
- 使用LED…CREE社製 XLamp XP-L LEDs x 6
- 発光部のメーカー型式…FLH-880
- 重量…485g

構成部品



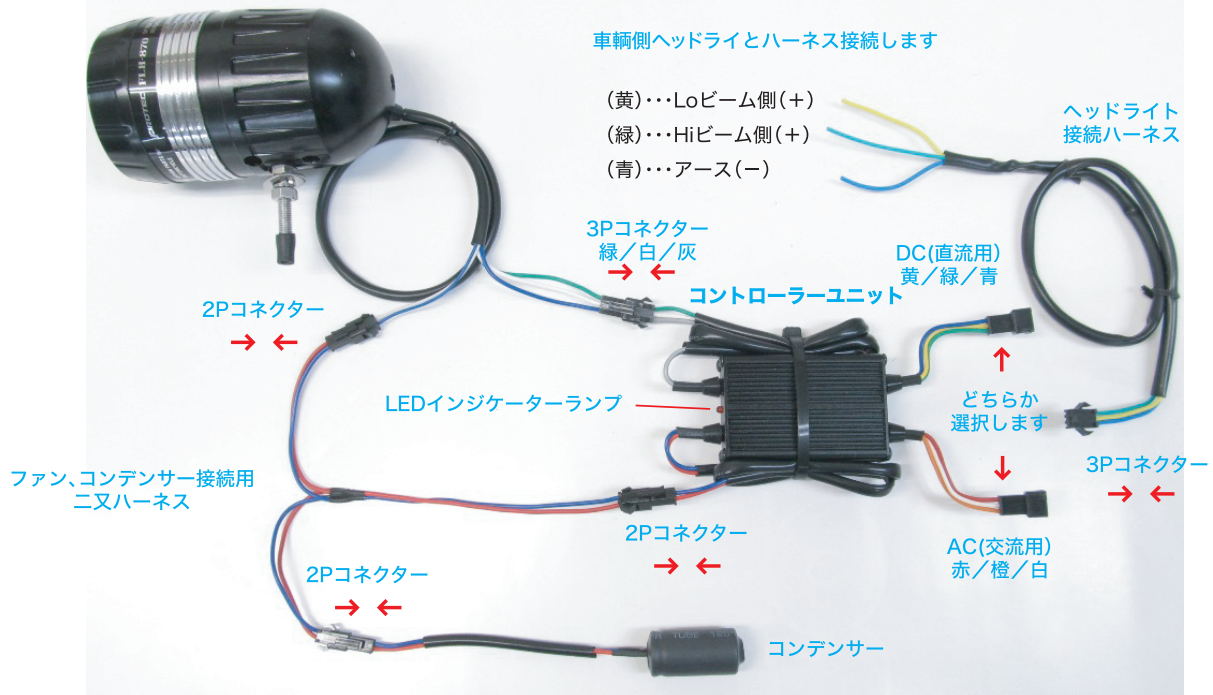
配線図

※オートバイ用の接続です。四輪自動車は裏面の配線図をご覧ください。

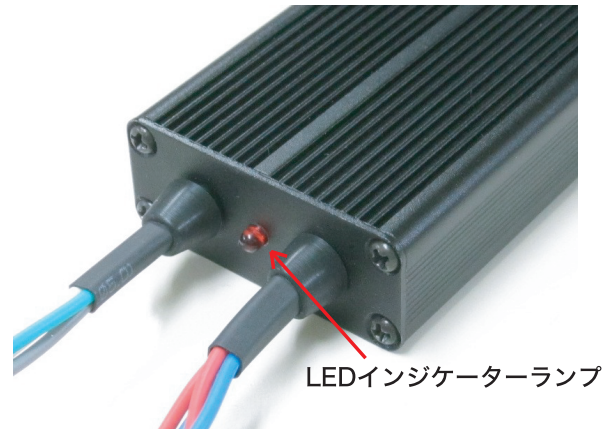
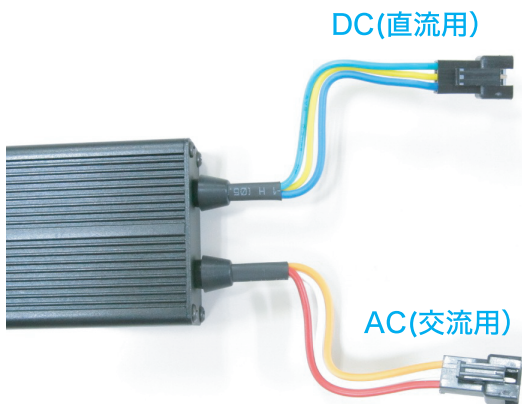
各コネクタはテーピングなど防水対策を行ってください。

ヘッドライト接続ハーネスの結線にエレクトロタップを使用する場合は、車両側の配線の太さが同じ場合に限り白いエレクトロタップが使用可能です。

LEDプロジェクターヘッドライト本体



コントローラーユニットの電源入力の説明



コントローラーユニットとヘッドライト接続ハーネスは直流DC12vが【緑/黄/青】へ、交流AC12vは【赤/白/橙】へ接続してください。

※車両のヘッドライトが直流か交流かテスターで調べてお間違えの無い様に接続してください。

正しく接続された場合、エンジン始動後、LEDインジケータランプが点灯します。点灯しない場合は、もう一方へ接続してご確認ください。

※交流の場合どちらに接続しても光ります。

車両側の電源が直流か交流か分からない場合は

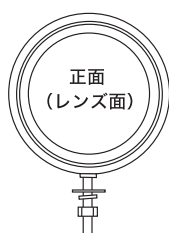
- 【赤/白/橙】側へ接続してエンジン始動後にヘッドライト点灯してLEDインジケータランプが点灯すれば交流です。点灯しない場合は直流ですので【緑/黄/青】側へ接続してください。
- 【赤/白/橙】 【緑/黄/青】どちらに接続してもLEDインジケータが点灯する場合は【赤/白/橙】側を使用します。

取り付け上の注意

- ・本製品は正しいHi/Lo切り替えを行う為に上方向の指定があります。
- ・本製品は必ず配線および水抜き用の穴が下を向く様に取り付けしてください。
- ・**排熱用の穴や水抜き用に設けられた穴は絶対に塞がないでください。LEDの温度が上がって破損の原因になります。**
- ・対向車の運転者に迷惑が掛からないような照射角度にて取り付けしてください。
- ・LEDライト本体からはM6ボルトが出ております。(65870-D/-U/-R/-Lのみ)
- ・本体を支える為には十分な強度がございますが、車体への取り付け方、走行中の振動などに注意して、車体に対して確実な取り付けをして頂きます様お願い致します。

LEDライト本体の取り付け用ボルトの方向性について

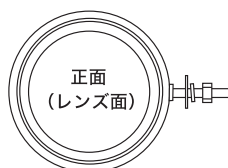
本製品は配線および水抜き用の穴が下になる取り付けを行います。LEDプロジェクターライト本体に対して4種類のボルトの方向を設定しております。ボルト無しタイプの設定もございます。



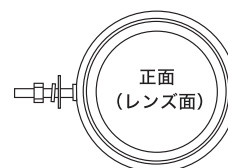
No.65870-D
ボルト方向【下】



No.65870-U
ボルト方向【上】



No.65870-R
ボルト方向【右】

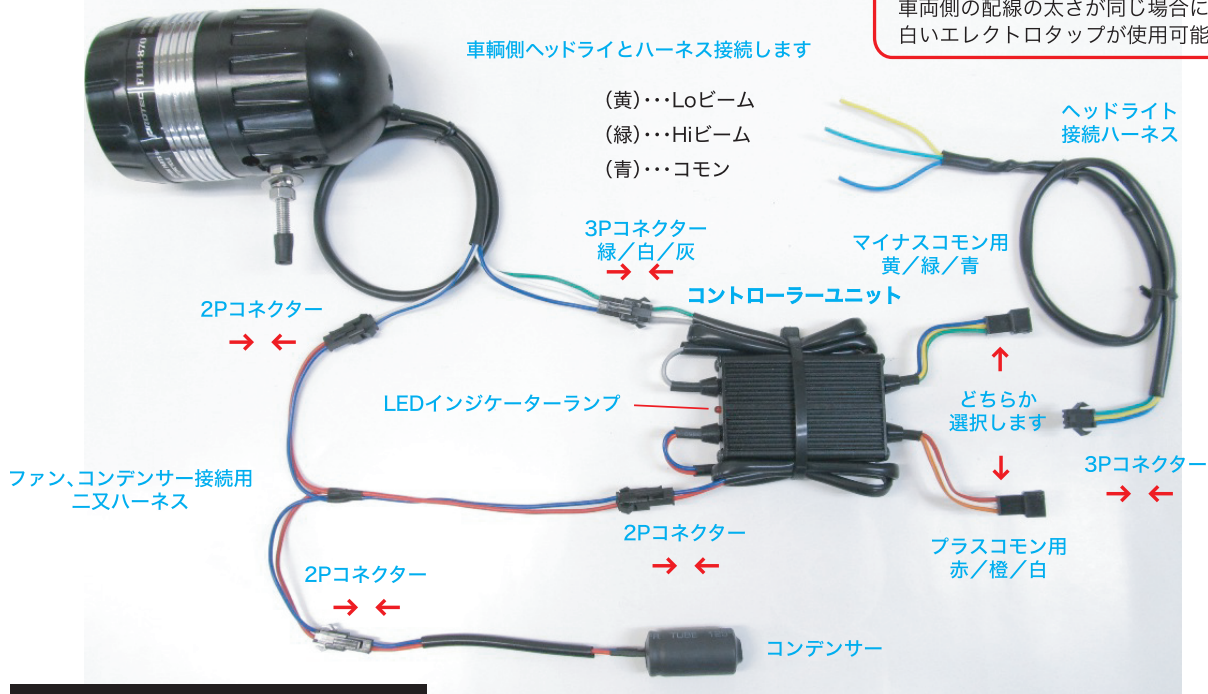


No.65870-L
ボルト方向【左】

配線図

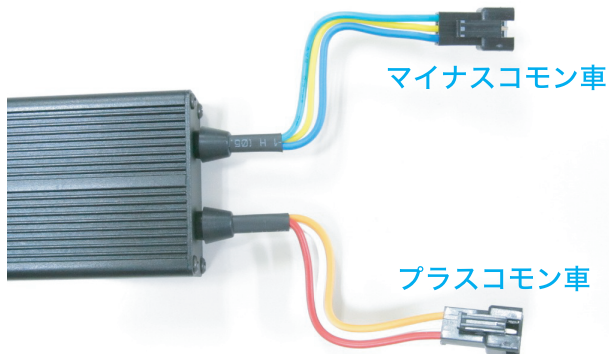
※四輪自動車用の接続です。オートバイは表面の配線図をご覧ください。

LEDプロジェクターヘッドライト本体



各コネクターはテーピングなど 防水対策を行ってください。

コントローラーユニットの電源入力の説明



コントローラーユニットとヘッドライト 接続ハーネスは プラスCOMMON車が【緑/黄/青】へ、マイナスCOMMON車は【赤/白/橙】 へ接続してください。

※車両のヘッドライトがプラスCOMMONかマイナスCOMMONか テスターで調べてお間違えの無い様に接続してください。

正しく接続された場合、エンジン始動後、 LEDインジケータランプが点灯します。 点灯しない場合は、もう一方へ接続して ご確認ください。

プラスCOMMONかマイナスCOMMONが分からない場合は

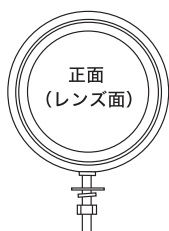
- 【赤/白/橙】側へ接続してエンジン始動後にヘッドライト点灯してLEDインジケータランプが点灯すれば マイナスCOMMONです。点灯しない場合はプラスCOMMONですので【緑/黄/青】側へ接続してください。

取り付け上の注意

本製品は正しいHi/Lo切り替えを行う為に上方向の指定があります。
本製品は必ず配線および水抜き用の穴が下を向く様に取り付けしてください。
また対向車の運転者に迷惑が掛からないような照射角度にて取り付けてください。
LEDライト本体からはM6ボルトが出ております。(65870-D/-U/-R/-Lのみ)
本体を支える為には十分な強度がございますが、車体への取り付け方、走行中の振動などに注意して、
車体に対して確実な取り付けをして頂きます様お願い致します。

LEDライト本体の取り付け用ボルトの方向性について

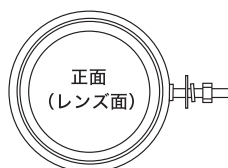
本製品は配線および水抜き用の穴が下になる取り付けを行います。
LEDプロジェクターライト本体に対して4種類のボルトの方向を設定しております。
ボルト無しタイプの設定もございます。



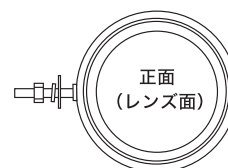
No.65870-D
ボルト方向【下】



No.65870-U
ボルト方向【上】



No.65870-R
ボルト方向【右】



No.65870-L
ボルト方向【左】